

広報

No.695

小さくてもきとくと
光る美しいまち



就任ごあいさつ

下諏訪町長 宮坂 徹

昨年一月の町長選挙におきまして、多くの町民の皆様のご支援とご厚情を賜り、伝統ある下諏訪町の町政を担わせていただくこととなりました宮坂徹でございます。選挙の際にお寄せいただきましたました信頼と付託にお応えすべく、新たな決意をもって皆様の声に耳を傾けながら「住みたい町・住みやすい町」が実感できる魅力あるまちづくりに全力を傾注してまいりる所存でございますので、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、未曾有の事態に陥った一年でした。三

月に休校要請、四月には国の緊急事態宣言が発令され、身体的距離の確保やマスクの着用など「新しい生活様式」が呼びかけられました。不要不急の外出自粛要請等により地域経済は疲弊し、終息まで未だ先が見えず大変厳しい状況にあります。

一方で町民の皆様におかれましては、日頃の感染予防や、誹謗中傷や差別のない思いやりのお心配りをいただき、心より感謝申し上げます。

今後さらに感染拡大が続いた場合、当町にも深刻な影響を及ぼすことが懸念されることから、関係機関と連携・協力しながら皆様のニーズを把握し、それぞれのフェーズに応じた柔軟な対策を進めてまいります。

町長就任にあたり、私は三つの基本理念を掲げさせていただきます。

まず一つ目は、歴史文化が息づく「観光都市しもすわ」を目指し賑わいを創生することでありま。

秋宮周辺の観光拠点化、下諏訪町の面影整備を目指すとともに、観光情報の受発信の一元化、観光エリアの多様なゾーニングによるまち巡りの促進、そしてアフターコロナを見据えたインバウンド受け入れ体制の整備などに取り組んでまいります。

また、誰もが必要な情報を入手し、公平で適切なサービスが受けられるよ

う、おもてなしの心でユニバーサルなフィールドづくりを推進し、暮らしやすく住み良い町を目指してまいります。町の賑わいを創り出すために大切なことは「おもてなしの心」を持つことにあると思ひます。

二つ目は、安心・安全で暮らしやすい下諏訪を構築することです。

自然災害への備えはもとより、特殊詐欺、不法投棄などの迷惑行為にも厳格に対処します。そして、出産・育児・子育ての環境整備、教育の充実、健康スポーツ施設の利用促進等により、幼児から高齢者まで幅広い世代の皆さんの「元氣な声が響くまち」を目指します。

そして三つ目は、将来のあるべき町の姿を模索しつつ「行革」を推進することでありま。青木町政から引き継いだ事業を確実に遂行しつつ、さらに高い事業効果を求めるとともに、日々の検証を怠ることなく効果的で効率的な行政経営に努めてまいります。

次代を担う子どもたちや若者が参加するワークショップなどにより、自由な発想で未来のまちづくりを考えるとともに、移住定住を促進し、商工会議所の皆様との連携により商工業等地域経済の活性化と事業継承を進め、関係人口の増加に向けたテレワーク、コワーキング拠点の整備充実など、将来を

見据え活力あるまちづくりに取り組んでまいります。

本年は、まちづくりの指針となる「第七次総合計画後期基本計画」を策定し、中長期的な視点のもとで、新たなまちづくりがスタートする年になります。厳しい財政状況や少子高齢化の中、町長としていかに町民の期待にこたえていくか、改めて責任の重さを痛感しているところですが、職員と一丸となって課題の解決に知恵を出し、歴史と伝統あるこの町がより一層輝きを増すよう、精一杯邁進いたす所存でございます。結びに、町民の皆様にとりまして良い年でありますようご祈念申し上げます。就任のごあいさつといたします。

町下諏訪 発行
編集 総務課 情報防災係

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4613-8
☎ 0266-27-1111
FAX 0266-28-1070
下諏訪町ホームページアドレス
<http://www.town.shimosuwa.lg.jp>
E-mail=jyoho@town.shimosuwa.lg.jp

-趣味-	渓流釣り、テニス、落款づくり
-家族-	母、妻、娘夫婦、孫2人の7人暮らし
-略歴-	
昭和51年	大正大学大学院文学研究科修士課程修了 下諏訪町役場入庁 博物館勤務(学芸員)
平成12年	諏訪湖博物館・赤彦記念館館長
平成27年	下諏訪町議会議員 当選
令和元年	下諏訪町議会議長 就任